

- 全国大学における数理科学の研究者が「共同利用・共同研究拠点」の枠組みを活用し、諸科学、産業・社会と協働するプラットフォーム組織・体制を整備
- 滞在型研究とPBL型研究を国際的に提供し相補的に進めるため、東西2拠点に組織体制を構築
- 日本全体の公共財である大学が連携して、数理科学が「根本原理を解明し、重要な変化の兆しを予測」できる学問へと発展し、より良い社会、Society 5.0実現に重要なイニシアティブを果たしていく



*Post-AIMaP: 文部科学省委託事業「数学アドバンス トイノベーションプラットフォーム」(2017~21)

AIMaP Newsletter Vol.5より の後継活動

全国13の数学研究機関による産業・諸科学分野との連携ネットワーク

社会・産業・諸分野との連携基盤

産業・異分野連携研究の組織的推進

知的アセットの価値化と学問への再投資 (新規)

持続可能な連携研究・支援基盤構築 (新規)

人材育成

産業数理統計STEAM人材育成

組織的PBL型研究活用実践教育

産業数学カリキュラムの標準化 (新規)



マス・フォア・インダストリ・プラットフォーム

数学コミュニティで社会ニーズに応える連携基盤

Post-AIMaP*と共同利用・共同研究拠点の活用

行政とも連携した中長期的研究戦略策定 (新規)



*Post-AIMaP技術相談体制

数理科学に関する大学・研究機関等と連携して、「数理科学」の学問の幅を広げていく機能拡張モデルを共有・展開



九大の強み
産業数学連携実績

九大の強み
スタディグループ実績
分野横断博士人材
教育実績

九大の強み
AIMaP・
共拠の実績



数理科学コミュニティの活動支援

経団連数理活用産学連携イニシアティブ*の活動の責任校として連携

数学コミュニティ内で活動する異なる切り口からの産業界対応窓口群の横の連携 (新規)

東北大と九大
が関係対応

東北大・九大の強み
経済界との連携実績



*g-RIPS-Sendai: UCLAとの協力に基づく大学院生向け企業課題解決プログラム(2018~)

訪問滞在型研究による総合知構築

知の創出センターにおけるテーマプログラム
長期プログラムを通じた価値創造と総合知構築

未来共生社会創生プロジェクト (新規)

高度数理人材の頭脳循環推進

国際頭脳循環プログラムg-RIPS-Sendai*

若手研究者による企業数理課題発掘 (新規)

産業界の「今そこにある」課題

実務駆動数理リカレント講座の実施

異分野異業種研究交流会の運営業務 (新規)

数理課題相談窓口を数理科学共創社会センターに設置 (新規)



*経団連イニシアティブ会合
(経団連会館にて2022/7/27)